



IT生活のすすめ

このコーナーでは、市民ITセンターで開催する講習の予定や、パソコン用語など、皆さんに役立つIT関連情報をご紹介します。

市民ITセンター ☎541101

「SNS(エヌエヌエス)って何だろう？」 今回は、そんな声にお答えします!!

SNSとは、ソーシャルネットワーキングサービス(Social Networking Service)の略で、限られたユーザーだけが参加できるWebサイトの会員制のコミュニケーションサービスです。

SNSのサービスを提供しているWebサイトに会員登録すると、インターネット上で「自分の日記を書く」「写真を掲載する」「他人の日記を読んでコメントを残す」などができ、友人同士が集まったり、同じ趣味・共通の仕事・近隣地域などを通じて新しい友達を作ったりすることができます。

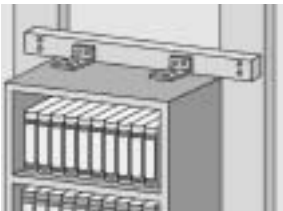
同じようなサービスには、「ブログ」(本紙10月1日号の同コーナーに掲載)があります。「自分の日記を書く」「他人の日記にコメントを残す」という点では、SNSもブログも同じですが、ブログは、「インターネットを利用できる人なら誰でも日記を作成できて、誰でもブログ上の他人の日記を読むことができる」という特徴に対して、SNSは「すでに利用している

人からの紹介(招待)がなくては、コミュニケーションサービスの登録・利用ができない」という違いがあり、ある程度閉ざされた世界にすることで、密接なユーザー間のコミュニケーションを可能にしています。

SNSやブログは同じ趣味をもつ仲間に出会い、意見交換もできる楽しいコミュニケーションサービスです。このように人が多く集まるサービスを利用する際には、誹謗中傷や相手に不快感を与えるような発言など、マナーには十分注意して楽しみましょう。



家具を安全な場所に配置する
なるべく人の出入りが少ない部屋に家具をまとめるとういでしょう。
また、寝る部屋に家具を置く場合は、体の上に倒れてこないよう配置することが大切です。特に、子どもや高齢者の部屋には注意が必要です。
出入り口や通路に物を置かない
安全に避難できるように、出入り口付近や通路に家具や倒れやすい物を置く



芯材のある場所にL字金具で固定する。



天井と家具の間にストッパーを設置し固定する。



食器棚などの開き戸が開かないようにする。ゴムのシートを敷き、食器類を滑りにくくする。



重いものは上に置かない。

過去の震災では、家屋の倒壊を免れた住宅でも多くの人が家具の転倒により被害を受けています。平成16年の新潟県中越地震でも、負傷者における負傷原因の約4割以上が、家具の転倒・落下によるものでした。また、直接家具による負傷がなくても、家具の転倒などにより出入り口がふさがれ、避難の妨げになることもあります。

家具の転倒・落下を防ぐのは避けましょう。
家具の転倒・落下を防ぐ
L字金具などの転倒防止金具や支え棒で家具を固定します。また、家具の上には重い物や危険な物は置かないようにします。
飛散防止フィルムを張る
窓ガラスや食器棚などのガラスには、割れて飛び散らないよう飛散防止フィルムを張るとよいでしょう。

～備えあれば憂いなし～

地震 防災講座

住まいの安全対策

総務課 防災係
内線224